

## 第 3 期

# 久留米市食料・農業・農村基本計画

【令和 2 年度実績報告・令和 3 年度実施計画】

「魅力ある農業都市・久留米の発展」



久留米市

## 1. 令和3年度久留米市予算の概要

---

久留米市の令和3年度の農林水産業予算は約32億円で、一般会計歳出予算約1,428億円の約2.3%を確保しています。

### 【久留米市一般会計予算 歳出】

	当初予算額
歳出予算合計	142,780 百万円
農林水産業費(全体予算比)	3,237 百万円 (2.3%)

### 【農林水産業費(目的別)】

区分		金額(千円)
1 農業費		3,095,220
	1 農業委員会費	137,111
	2 農業総務費	615,994
	3 農業振興費	1,145,982
	4 畜産業費	80,165
	5 農地費	670,411
	6 国土調査費	2,776
	7 農業開発費	442,781
2 林業費		139,588
	1 林業総務費	55,506
	2 林業振興費	84,082
3 水産業費		2,657
	1 水産業振興費	2,657
合 計		3,237,465

### 【特別会計】

事業名	金額(千円)
4 卸売市場事業	383,000
11 農業集落排水事業	266,000

## 2. 第3期計画の施策体系

(1) 基本的な考え方 「市民みんなで参加する久留米の食と農」

(2) 全体目標 「魅力ある農業都市・久留米の発展」

指標項目	単位	現状値 (H30)	R2	R3	R4	R5	R6	目標値 (R7)
農業産出額	億円	325 (H29)	292 (R1)					329 (R6)
認定農業者数	経営 体	868	841					900
認定農業者における法人の割合	%	11.6	13.2					18.6
農業都市久留米の認知度	%	61 (R1)	—					70
農業都市久留米の愛着度	%	52.1 (R1)	—					60

### (3) 5つの基本施策

条例の「食料」「農業」「農村」の各分野の基本理念を踏まえ、各基本施策を推進します。

また、国・県や農業団体等と連携するとともに、農業分野以外の関係団体等との連携や市民との協働の視点を意識しながら各事業を実施します。

基本施策	主要施策
基本施策Ⅰ 担い手の育成・確保と労働力の確保	1. 基幹的な担い手の経営力強化
	2. 将来の担い手の確保と育成
	3. 多様な人材の活用
基本施策Ⅱ 生産性・収益性の高い農業経営の実現	1. 米麦大豆、野菜、果樹、緑花木、花き、畜産の振興
	2. 効率的な生産体制の確立
	3. 安全で安定的な農産物の提供
基本施策Ⅲ 持続可能な生産基盤の確立	1. 生産基盤の整備と防災・減災対策の推進
	2. 農地の有効利用の促進
	3. 農業・農村の持つ多面的機能の発揮
基本施策Ⅳ 「農業都市・久留米」の理解促進	1. 「農業都市・久留米」の魅力発信によるブランド力向上
	2. 地産地消を通じた魅力発信
	3. 農業の公益的機能等の理解促進
基本施策Ⅴ 多様な農業への挑戦	1. 農業経営の多角化
	2. 農村地域の資源を活用した地域の活性化

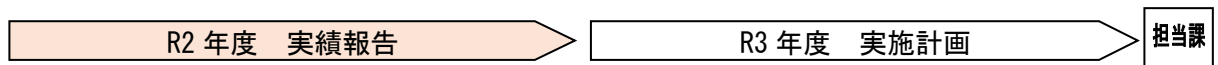
### 3. 施策ごとの「令和2年度実績報告」及び「令和3年度実施計画」

#### 【基本施策 I】 担い手の育成・確保と労働力の確保

基幹的担い手である認定農業者や将来を担う青年就農者の確保と育成を図るとともに、農業生産力の維持・拡大のため、外国人材の活用や農福連携など、県や農業団体等と連携して、新たな労働力の確保に向けた取組を推進します。

#### 1. 基幹的な担い手の経営力強化

指標項目	単位	現状値 (H30)	R2	R3	R4	R5	R6	目標値 (R7)
農業収入 2 千万円以上の認定農業者の割合 (農政課)	%	43	47					57
認定農業者における女性の割合 (農政課)	%	6.5	6.5					10.0



#### ① 認定農業者等の経営力強化

<p><b>認定農業者の認定</b> 新規認定者や再認定者の農業経営改善計画の作成支援を行った。 ・ R2 年度末 841 経営体 (前年△10) 新規認定 21 件、更新 167 件</p> <p><b>農業経営支援研修会</b> 認定農業者や集落営農組織、関係機関を対象にオンラインによる研修会を開催した。 ・ 開催日：R3. 2. 21、参加者 17 人 ・ 内 容：「外国人の雇用について」 ・ 講 師：高橋行政書士事務所 高橋一郎 氏 (事業主体：市担い手育成総合支援協議会)</p> <p><b>認定農業者協議会活動支援</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動が縮小されたが、農産物の販売会など、組織活動に対して支援を行った。</p>	<p><b>認定農業者の認定</b> 農業経営改善計画の作成支援や再認定の際にフォローアップを行うとともに、電子申請を導入し、申請の効率化を図る。</p> <p><b>農業経営支援研修会</b> 認定農業者等の経営力 (経営改善・知識の習得) 向上を図るため、農政情報の発信や農業経営の参考となる研修会等を開催する。 (事業主体：市担い手育成総合支援協議会)</p> <p><b>認定農業者協議会活動支援</b> 認定農業者の組織活動を通じた研修会や消費者との交流事業に対して支援を行う。</p>	農政課
---	--	-----

#### ② 土地利用型農業の経営基盤強化

<p><b>集落営農法人化支援事業</b> 集落営農組織が法人化する場合に係る登記や経理研修費用など法人設立時の初期費用を支援した。 ・ 補助実績：(継続) 1 組織、500 千円</p> <p><b>法人経営力強化支援事業</b> 法人経営における課題解決のため、大豆機械及びドローンの実演会を実施した。 ・ 開催日：R2. 8. 26、参加者 5 法人 (36 名) (大豆 2 社、ドローン 3 社) ・ 開催日：R3. 3. 18・19、参加者 8 法人 (32 名) (ドローン 5 社)</p>	<p><b>集落営農法人化支援事業</b> 集落営農組織が法人化する場合に係る登記や経理研修費用など法人設立時の初期費用を支援する。 ・ 補助額：1 年目 1,000 千円/組織 2・3 年目 500 千円/組織</p> <p><b>法人経営力強化支援事業</b> 法人経営における課題解決のため、税理士や社会保険労務士等による経営研修会等を開催する。</p>	生産流通課
---	--	-------

## ③女性農業者の人材育成

<p><b>女性農業者の経営参画支援</b></p> <p>●<b>女性農林漁業者のための経営発展塾</b> 女性農林漁業者が自ら経営発展に取り組むため、労働法規や財務諸表に関する研修会や経営環境分析を行う講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：3回</li> <li>・参加者数：延べ3名 (事業主体：福岡県)</li> </ul> <p>●<b>キャリアプラン作成講座・リーダー研修</b> キャリアプラン作成に向けたスキルアップを図るためコミュニケーションに関する講座や、女性農村アドバイザーやそのOBによる情報交換会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：2回（県事業）</li> <li>・参加者数：延べ11名 (事業主体：県普及指導センター)</li> </ul>	<p><b>女性農業者の経営参画支援</b></p> <p>県の事業を活用し、女性農業者の経営発展や経営参画に向けた取組に対して支援を行う。</p>	
<p><b>就農女性のネットワーク構築支援</b></p> <p>●<b>就農女性ネットワーク研修</b> 若手・先輩女性農業者間のネットワーク構築のため、交流会や視察研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：2回</li> <li>・参加者数：延べ10名 (事業主体：県普及指導センター)</li> </ul> <p>●<b>女性青年農業者ステップアップ研修</b> 若手女性新規農業者を対象にランチミーティングやマルシェへの出店を目指し、その基礎知識習得のための講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催回数：3回</li> <li>・参加者数：延べ12名 (事業主体：久留米市農業振興協議会)</li> </ul>	<p><b>就農女性のネットワーク構築支援</b></p> <p>女性農業者を対象に、県普及指導センターやJAと連携し、女性農業者間のネットワーク構築に向けた交流会の開催や就農間もない女性農業者の活動に対して支援を行う。</p>	農政課
<p><b>女性農業者の活動支援</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を自粛されたため、実績なし。</p>	<p><b>女性農業者の活動支援</b></p> <p>女性農業者のグループが実施する研修会等の活動支援を行う。</p>	

#### ④女性農業者が活躍できる環境整備

<p><b>女性認定農業者の推進</b> 女性認定農業者の増加促進を図るため、認定農業者の申請（更新）時に共同申請を促すとともに家族経営協定制度のチラシを配付するなど、周知・啓発に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ R2年度認定数 新規 3件（うち女性含む2件） 更新25件（うち女性含む3件）</li> <li>・ R2年度家族協定数 17件（うち女性含む10件）</li> </ul>	<p><b>女性認定農業者の推進</b> 認定農業者の共同申請や家族経営協定の締結に向け、認定農業者・新規就農者の相談会や研修会等で周知・啓発を図る。</p>	農政課
<p><b>男女共同参画に向けた意識啓発</b> 各種協議会や農業表彰の推薦の依頼時に、各農業団体の長に対し、リーフレット等を使って男女共同参画の啓発を行った。</p>	<p><b>男女共同参画に向けた意識啓発</b> 各種協議会や農業団体等に対し、男女共同参画に向けた啓発を行う。</p>	
<p><b>女性農業者の実態調査</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、実態調査を翌年度に先送りした。</p>	<p><b>女性農業者の実態調査</b> 女性農業者の農業経営への参画や地域における女性農業者の意識など女性農業者の実態調査を実施する。</p>	

## 2. 将来の担い手の確保と育成

指標項目	単位	現状値 (H30)	R2	R3	R4	R5	R6	目標値 (R7)
経営開始5年目の農業収入1千万円以上の割合（農政課）	%	55.2	48.1					60

#### ①新規就農者の育成

<p><b>農業次世代人材投資事業（経営開始型）</b> 新規就農希望者の個々の状況に応じて就農へ向けたアドバイスや就農計画の作成支援、就農後の指導等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助実績：49名（うちR2年度開始6名） 55,303千円</li> </ul>	<p><b>農業次世代人材投資事業（経営開始型）</b> 国の事業を活用し、普及指導センターやJA、農業委員会等と連携を図りながら、新規就農者の就農直後5年間の経営確立を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助額：最大1,500千円/年（国10/10） ※R3年度採択者は、経営開始4年目より1,200千円/年</li> </ul>	農政課
<p><b>経営確立に向けた研修</b> 新規就農者が早期に安定した農業経営を確立するための営農基礎講座を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催日：R2. 8. 5 参加者14名 内 容：肥料・農薬の基礎講座</li> <li>・ 開催日：R2. 11. 4 参加者2名 内 容：農業機械の基本操作・整備と作業安全</li> <li>・ 開催日：R2. 12. 15 参加者10名 内 容：農業簿記の基礎知識</li> <li>・ 開催日：R3. 1. 26 参加者8名 内 容：肥料・農薬の基礎知識 (事業主体：市担い手育成総合支援協議会)</li> </ul>	<p><b>経営確立に向けた研修</b> 新規就農者が早期に安定した農業経営を確立するため営農の基礎講座やネットワークの構築に向けた研修会等を開催する。</p>	

R2 年度 実績報告	R3 年度 実施計画	担当課
	<p><b>【新規】経営継承・発展等支援事業</b></p> <p>将来にわたって地域での農業を担う経営体を確保するため、農家の後継者が行う販路開拓や新品種の導入等の取組を支援する。</p> <p>・補助額：上限 1,000 千円（国 1/2、市 1/2）</p>	農政課

## ②青年農業者の活動支援

<p><b>4 Hクラブの活動支援</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動が縮小されたが、農産物の販売会実施など、組織活動に対して支援を行った。</p> <p>・補助実績：3 団体、429 千円</p>	<p><b>4 Hクラブの活動支援</b></p> <p>若い青年農業者（概ね 30 歳未満）で組織する 4H クラブの組織活動を通じた研修会や消費者との交流事業に対して支援を行う。</p>	農政課
<p><b>海外研修支援</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、海外研修が中止となったため、実績なし。</p>	<p><b>海外研修支援</b></p> <p>海外研修に参加するチャレンジ精神旺盛な農業経営者を支援する。</p>	
<p><b>次世代のリーダー育成</b></p> <p>若手農業者や後継者を対象に、農業経営力の向上を目的とした研修会を実施した。</p> <p>・開催日：R2. 10. 30 参加者 28 名 内 容：農業用機械の操作・メンテナンスについて</p> <p>・開催日：R2. 11. 16 参加者 18 名 内 容：農業用機械の点検整備、スマート農機について (事業主体：久留米市農業振興協議会)</p>	<p><b>次世代のリーダー育成</b></p> <p>若手農業者や後継者を対象に、農業経営力の向上を目的とした研修を支援する。</p>	

## ③新規就農の促進

<p><b>就農相談</b></p> <p>県普及指導センターや JA と連携し、定期的に就農相談会を実施し、相談者の個々の状況に応じた就農へのアドバイスや各種事業の案内を行うとともに、青年等就農計画作成の支援を行った。</p> <p>・認定新規就農者：5 経営体 ・定例就農相談会：17 回</p>	<p><b>就農相談</b></p> <p>県普及指導センターや JA と連携し、定期的に就農相談会を実施するとともに青年等就農計画の作成に向けた支援を行う。</p> <p>・定例就農相談会：第 2・第 4 木曜日</p>	農政課
<p><b>農業の魅力発信</b></p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントの多くが中止となり発信する場が少なかったが、福岡都市圏での就農相談会や道の駅ぐるめの出張販売等で動画の配信やチラシ等を配付し、魅力発信に努めた。</p>	<p><b>農業の魅力発信</b></p> <p>本市で活躍している新規就農者や青年農業者、認定農業者、女性農業者等を SNS やホームページ等の Web で発信し、農業の魅力や久留米での就農の期待を高める。</p>	

R2 年度 実績報告	R3 年度 実施計画	担当課
<p><b>農業実践研修事業</b> 本市で独立自営就農を目指す意欲ある者に対して、知識や技術の習得や地域農業者との関係構築を支援した。</p> <p>●農業実践研修支援事業費補助 研修生を受け入れる認定農業者等への支援 ・補助実績：6件（継続3件、新規3件） 1,203千円</p>	<p><b>農業実践研修事業</b> 本市で独立自営就農を目指す意欲ある者に対して、知識や技術の習得や地域農業者との関係構築を支援する。</p> <p>●農業実践研修支援事業費補助 研修生を受け入れる認定農業者等への支援 ・補助額：30千円/月</p>	
<p><b>就農定着サポート事業</b> 新規就農者の初期負担軽減を図るため、農業用機械や生産資材等の購入にかかる費用を支援した。</p> <p>・補助実績：3件、1,755千円</p>	<p><b>就農定着サポート事業</b> 就農当初の負担軽減を図るため、農業用機械や生産資材等の購入に係る費用を支援する。</p> <p>・補助額：農業用機械 上限500千円 生産資材 上限200千円 ・補助率：1/2</p>	

### 3. 多様な人材の活用

指標項目	単位	現状値 (H30)	R2	R3	R4	R5	R6	目標値 (R7)
農作業の受託に新たに取り込む障害者就労継続支援事業所数（農政課）	事業所	—	2					3

R2 年度 実績報告	R3 年度 実施計画	担当課
<b>①農福連携の推進</b>		
<p>県普及指導センターやJAと連携し、障害者が農作業に取り組みやすくなるよう、収穫や袋詰めなど、作業工程を詳細（細分化）に映した動画を作成した。 （事業主体：農業振興協議会 雇用型 PJ）</p>	<p>県普及指導センターやJAと連携し、農業経営体の新たな人材確保として障害者就労支援事業所を対象とした研修会等を開催する。 （事業主体：農業振興協議会 雇用型 PJ）</p> <p><b>【新規】障害者雇用理解促進事業</b> 障害者雇用に関する理解促進を図るため、農業者・農業団体等に対して法令や制度等に関する研修会等を開催する。</p>	農政課

### ②外国人材の活用

<p><b>【新規】外国人受入環境整備事業</b> 外国人材の活用を検討している農業者を対象に個別相談会や研修会を実施した。</p> <p>・個別相談会（福岡県行政書士会） R2.12.3、17、R3.1.16、21（計4日） 参加者21名</p> <p>・研修会 R3.2.21（日）参加者17名 内容：「外国人の雇用について」 ※オンラインセミナー 講師：高橋行政書士事務所 高橋一郎 氏 （事業主体：担い手育成総合支援協議会）</p>	<p><b>外国人受入環境整備事業</b> 外国人材の活用を検討している農業者を対象に個別相談会や研修会を開催する。 （事業主体：担い手育成総合支援協議会）</p>	農政課
--	--	-----



<p><b>農業労働力確保緊急対策事業（コロナ）</b>          新型コロナウイルスの感染拡大に伴う入国制限等により、不足する労働力を確保するための取組を支援した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>在留資格変更(更新)手数料           <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率（額）：4,000 円/回</li> <li>補助実績：50 件（対象外国人 106 名）</li> </ul> </li> <li>在留資格変更に伴う賃金の掛かり増し経費           <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率（額）：上限 200 円/時間</li> <li>補助実績：45 件（対象外国人 85 名）</li> </ul> </li> <li>不足する労働力を補うための人材募集に係る経費           <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率（額）：上限 37,000 円</li> <li>補助実績：11 件</li> </ul> </li> </ol> <p>（事業主体：福岡県）</p>		農政課
<p><b>農業労働力確保緊急短期雇用創出事業（コロナ）</b>          新型コロナウイルス感染症の影響で失業した方等を短期雇用する農業者の人件費負担分を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率（額）：賃金（上限 841 円/時間）            社会保険料事業主負担分            （県 1/2、市 1/2）</li> <li>補助実績：3 件、1,091 千円</li> </ul>		
<p><b>園芸農業労働力代替緊急支援事業（コロナ）</b>  <b>畜産農業労働力代替緊急支援事業（コロナ）</b>          新型コロナウイルス感染拡大に伴う入国制限等により、不足する労働力を補うため、高性能省力機械の導入を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>園芸           <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率：県 3/4、市 1/20</li> <li>補助実績：82 件、270,178 千円                （県 253,377 千円、市 16,801 千円）</li> </ul> </li> <li>畜産           <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率：県 3/4、市 1/20</li> <li>上限：25,000 千円/機械 1 台</li> <li>補助実績：1 件、4,775 千円                （県 4,477 千円、市 298 千円）</li> </ul> </li> </ul>		生産流通課

## 【R3 年度施策の方向性】

### 【基本施策Ⅰ】 担い手の育成・確保と労働力の確保 （農政課・生産流通課）

農業を持続的に発展させていくためには、生産性と収益性が高く、効率的かつ安定的な農業経営体を育成・確保することが必要である。そのため、県や農業団体等と連携し、基幹的な担い手である認定農業者等の経営改善に向けた研修会の開催や農業の魅力発信による新規就農の促進、就農前から就農後の営農定着までのきめ細やかな支援を行っている。さらに、女性農業者の経営参画に向けた人材育成や意識啓発に取り組むとともに、不足する労働力を確保するため、外国人受入相談会や障害者雇用に関する研修会の開催などに取り組んでいく。

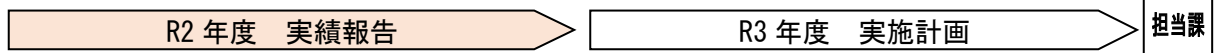
また、土地利用型農業の中心的な担い手である集落営農組織の安定的な経営は、水田農業を維持・発展していくためにも大変重要であり、集落営農組織の法人化や法人化後の経営基盤の強化に向けた税理士や社会保険労務士等による経営研修会、法人代表者同士の意見交換会などの取組を支援するとともに、高収益作物である野菜などの導入に取り組む農業者等を支援していく。

## 【基本施策Ⅱ】 生産性・収益性の高い農業経営の実現

競争力のある産地を育成し、高い生産力を維持するため、生産施設や機械等の導入を支援するとともに、少ない労働力で収益性の高い農業を目指し、低コストのスマート農業の導入を推進します。

### 1. 米麦大豆、野菜、果樹、緑花木、花き、畜産の振興

指標項目	単位	現状値 (H30)	R2	R3	R4	R5	R6	目標値 (R7)
主要野菜の生産量 (生産流通課)	t	28,169	29,528					31,950



#### ①「米麦大豆」の振興

<p><b>経営所得安定対策事業</b> 農業経営の安定を図るため、国の経営所得安定対策事業を活用し、需要に応じた米・麦・大豆等の生産を促進し、農業者等の支援を行った。</p> <p>・主な交付金 畑作物の直接支払交付金（ゲタ） 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ） 水田活用の直接支払交付金（戦略作物・産地） (事業主体：久留米市水田農業推進協議会)</p>	<p><b>経営所得安定対策事業</b> 農業経営の安定を図るため、国の経営所得安定対策事業を活用し、農業者の所得向上を図る。</p> <p>・主な交付金 畑作物の直接支払交付金（ゲタ） 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金（ナラシ） 水田活用の直接支払交付金（戦略作物・産地） (事業主体：久留米市水田農業推進協議会)</p>	生産流通課
<p><b>ふるさと農業活性化対策事業</b> 競争力ある土地利用型農業の確立を図るため、生産組織の育成、環境負荷の低減、先導的技術導入、畑地への転換などに係る経費を支援した。</p> <p>・補助実績： [ハード] 1件、155千円 [ソフト] 1件、200千円</p>	<p><b>ふるさと農業活性化対策事業</b> 競争力ある土地利用型農業の確立を図るため、生産組織の育成、環境負荷の低減、先導的技術導入、畑地への転換などに係る経費を支援する。</p> <p>・補助率： [ハード] 4/10 [ソフト] 1/2</p>	

#### ②「野菜」の振興

<p><b>活力ある高収益型園芸産地育成事業 産地生産基盤パワーアップ事業</b></p> <p>●活力ある高収益型園芸産地育成事業 先進技術や省力機械・施設等の整備を進め、収益性が高い園芸産地の育成を図った。</p> <p>・補助実績：55件、261,470千円 (県237,636千円、市23,834千円)</p> <p>・主な内容：パイプハウス及び附帯施設、播種・施肥用機械など</p> <p>●産地生産基盤パワーアップ事業 高収益な作物・栽培体系への転換を図るための取組を支援した。</p> <p>・補助実績：10件（6名）、75,012千円 (国68,194千円、市6,818千円)</p> <p>・主な内容：低コスト耐候性ハウス整備など</p>	<p><b>活力ある高収益型園芸産地育成事業 産地生産基盤パワーアップ事業</b></p> <p>県農林事務所やJAと連携し、野菜の生産量及び品質、収益向上を図るため、ハウスの整備や高性能省力機械の導入等に対して支援を行う。</p> <p>●活力ある高収益型園芸産地育成事業 ・補助率：県1/2 又は1/3、市1/20</p> <p>●産地生産基盤パワーアップ事業 ・補助率：国1/2、市1/20</p>	生産流通課
--	--	-------

R2 年度 実績報告	R3 年度 実施計画	担当課
<p><b>被災園芸産地種苗等支援事業（災害）</b> 大雨により被害を受けた農作物の種苗や資材等の購入、土砂撤去に要する経費について、県の事業を活用し支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率： 2年連続被災した農業者：県 3/10 上記以外：市 1/20</li> <li>補助実績：248件、50,964千円 (県 48,779千円、市 2,185千円)</li> </ul> <p>※国は、別途事業費の1/2を補助。</p> <p><b>花き等生産安定緊急支援事業（コロナ）</b> 新型コロナウイルスの感染拡大により、価格の下落や需要が低迷している花き・野菜の再生産に係る農家負担を軽減するため、県の事業を活用し次期作に必要な経費を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助実績：2団体（JAくるめ・JAみづま） 6,311千円</li> </ul> <p>※国庫事業の高収益作物次期作支援交付金（国）に上乗せして補助。</p>		生産流通課

### ③「果樹」の振興

<p><b>活力ある高収益型園芸産地育成事業</b> 先進技術や省力機械・施設等の整備を進め、収益性が高い園芸産地の育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助実績：5件、9,538千円 (県8,648千円、市890千円)</li> <li>主な内容：雨よけハウス及び附帯施設、栽培管理用機械、果樹棚など</li> </ul>	<p><b>活力ある高収益型園芸産地育成事業</b> 農林事務所やJAと連携し、果樹の生産量及び品質、収益向上を図るため、ハウスの整備や高性能省力機械の導入等に対して支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率：県1/2 又は1/3、市1/20</li> </ul>	生産流通課
--	--	-------

### ④「緑花木」の振興、⑤「花き」の振興

<p><b>緑花木商談会出展支援</b> 新型コロナウイルス感染症の影響で、全国的に商談会等が開催されなかったため、実績なし。</p> <p><b>生産団体等への支援</b> 緑花木関連団体や花き生産・流通団体等が実施する生産技術向上のための研修会や、PRイベント等への取組に対して支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●植木花卉振興対策事業 補助実績：5団体、3,747千円 福岡県苗木農協、くるめ緑花センター協同組合 久留米花卉園芸農協、久留米市花き生産組合 久留米地域植木・花卉市場連絡協議会</li> <li>●地域特産物普及推進対策事業 補助実績：5団体、837千円 久留米つつじまつり実行委員会、久留米菊花振興会、浮羽菊朋会、グリーンフェスティバル実行委員会、福岡県苗木研究会</li> </ul>	<p><b>緑花木商談会出展支援</b> <u>（→商談会等出展支援事業へ統廃合）</u> 展示会や見本市等に出展し、販路開拓に取り組む農業者等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>補助率：1/2（上限100千円）</li> </ul> <p><b>生産団体等への支援</b> 緑花木関連団体や花き生産・流通団体等が実施する生産技術向上のための研修会や、PRイベント等への取組に対して支援を行う。</p>	農業の魅力促進課
---	---	----------

<p><b>●久留米地域若手生産者研究会</b> 花き生産団体・流通団体や普及センター関係団体で組織する協議会等と連携し、栽培技術に関する研修会を開催した。 ・開催日：R3. 1. 29、参加者 9 名 (JA くるめ管内 2 名、JA にじ管内 6 名、JA みい管内 1 名) (事業主体：久留米市農振協花き振興部会、三井地区農振協花き部会、JA にじ管内農振協花き・花き研究会)</p>		農業の魅力促進課
<p><b>●久留米つつじ植栽再整備（コロナ）</b> 市庁舎周辺の久留米つつじの植栽の再整備を行い、新型コロナウイルス感染症の影響により、市場での流通の減少や消費が低迷する久留米つつじ等の緑花木の需要創出を図り、生産農家を支援した。</p>		
<p><b>県産花き消費促進緊急支援事業（コロナ）</b> 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う花きの需要低迷で影響を受けた久留米産花きの消費を促進するため、市内の公共施設等にフラワーアレンジメントを飾った。 ・実施期間及び実施施設（6 か所） R2. 10. 31～11. 2 JR 久留米駅 R2. 12. 14～12. 18 久留米市役所 R3. 2. 3～2. 10 JR 久留米駅 石橋文化センター R3. 2. 24～3. 4 JR 久留米駅 西鉄花畑駅 (事業実施主体：久留米市農振協花き振興部会)</p>		
<p><b>フラワーエール事業（コロナ）</b> 新型コロナウイルスの影響を受け、消費が低迷している花きの需要を創出し、生産農家を支援するため、久留米産花きを最前線で奮闘している医療機関・介護施設・薬局等に贈った。 ・実施期間：R2. 6. 2～R2. 6. 30 ・送付箇所数：1657箇所</p>		
<p><b>久留米産農産物応援事業（販売会）（コロナ）</b> 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、消費が低迷している花きの生産・販売を促進するため、久留米花卉園芸農協が実施した販売会を支援した。 ・実施期間：R2. 11. 14～R2. 11. 15</p>		

⑥「畜産」の振興

<p><b>優良乳用基礎雌牛導入事業</b> 酪農経営における乳質、乳量の向上を図るため、優良雌牛・受精卵の導入に係る経費を支援した。 ・補助実績：1件、2,905千円 優良雌牛 16 頭、受精卵 10 個</p>	<p><b>優良乳用基礎雌牛導入事業</b> 酪農経営における乳質、乳量の向上を図るため、優良雌牛・受精卵の導入に係る経費を支援する。 ・補助率：優良雌牛 1/5 受精卵 1/2</p>	生産流通課
---	---	-------

R2 年度 実績報告	R3 年度 実施計画	担当課
<p><b>乳牛共進会事業</b> 新型コロナウイルス感染症の影響により、共進会が中止となったため実績なし。</p>	<p><b>乳牛共進会事業</b> 畜産技術の向上や後継者の育成を図るとともに、市民への畜産の理解促進や消費拡大を図るため、共進会の開催に係る経費を支援する。 ・補助率：1/2</p>	
<p><b>酪農経営活性化推進事業</b> 生産性の高い酪農経営を図るため、高度な経営や技術の指導、研修会等に対して支援を行った。 ・補助実績：1件、370千円</p>	<p><b>酪農経営活性化推進事業</b> 生産性の高い酪農経営を図るため、高度な経営や技術の指導、研修会等を実施し、酪農経営の合理化、安定化を図る。 ・補助率：1/2</p>	
<p><b>酪農ヘルパー利用組合強化対策事業</b> 酪農経営における定期的な休日確保ができる体制の整備を促進するため、ヘルパー組合に対して支援を行った。 ・補助実績：1件、2,924千円</p>	<p><b>酪農ヘルパー利用組合強化対策事業</b> 酪農経営における定期的な休日確保ができる体制の整備を促進するため、ヘルパー組合に対して支援を行う。 ・補助率：1/2</p>	
<p><b>博多和牛ブランド強化対策事業（コロナ）</b> 県産ブランド肉牛「博多和牛」の生産拡大と生産者の経営安定に資するため、もと牛（子牛）の購入経費に対して支援を行った。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により減少している博多和牛の出荷頭数の維持・増頭を図るため、補助要件を緩和。 ・補助実績：2件、頭数108頭、5,616千円</p>	<p><b>博多和牛ブランド強化対策事業</b> 県産ブランド肉牛「博多和牛」の生産拡大と生産者の経営安定に資するため、もと牛（子牛）の購入経費に対して支援を行う。  ・補助率（額）：52千円/増頭数</p>	生産流通課
<p><b>和牛子牛確保対策事業（コロナ）</b> 新型コロナウイルスの感染拡大により、価格が低迷している和牛の再生産に係る農家負担を軽減するため、和牛肥育もと牛の導入を支援した。 ・補助率（額）：和牛種 28千円/頭 交雑種 17千円/頭 乳用種 6千円/頭 ・補助実績：5件、35,953千円</p>		
<p><b>被災畜産農家経営再建支援事業（災害）</b> 令和2年7月5日の大雨により流出した牧草・ワラ等に代わる粗飼料や、肉用鶏の再生産に必要なヒナの購入に要する経費を支援した。 ・補助率：県 1/2、市 1/20 ・補助実績：4件、1,211千円 (県 757千円、市 454千円)</p>		